

発達凸凹アカデミー（効果的な支援策）タイムライン（案）

| 時間 | テキスト | 項目 | 備考 |
|-----------------|--------------------------|---|--|
| 10：00～ (20分) | P.2 | 挨拶・(講師の)自己紹介 悩みの記入 受講生さん同士の自己紹介 | |
| 10：20～ (35分) | P.2 P.3 P.4 P.5 | この講座で学ぶこと 冰山モデル 問題行動と原因 問題行動の現れ方 | WORK 1 WORK 2 |
| 10：55～ (15分) | | 体験ワーク ① 聴覚過敏・注意の調節が苦手 ② 見通し ③ 常識・暗黙の了解 | |
| 11：10～ (10分) | | 休憩・時間調整 | 席替えをしてもよい |
| 11：20～ (15分) | P.6 | 主な刺激と過敏（鈍麻）を知る | WORK 3 |
| 11：35～ (30分) | P.7 P.8 | 二つの対処法 特性を理解する 支援とゴール (質疑応答) | WORK 4 |
| 12：05～ (30分) | P.8 | 実際の悩みの解決方法を考えよう | WORK 5 ・ひとりで考える ・グループシェア ・全体シェア |
| 12：35～ (15分) | | 質疑応答 振り返り | シェア |
| 12：50～ 13：00 | | アンケート テキストの説明 (P.9) 終わりの挨拶 | |

・ストップウォッチなどを準備しておくともスムーズです